

2011年12月28日

【格付維持】

森林総合研究所

発行体格付： AA [格付の方向性： 安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

森林や林業に関する総合的な試験・研究などを行う農林水産省所管の独立行政法人。2008年4月1日付で廃止された緑資源機構の水源林造成事業など主要事業に係る債権債務を、経過措置法人として一時的に承継している。研究所の本来業務を行う研究・育種勘定、機構から承継した水源林勘定、特定地域整備等勘定を持つ。格付にあたっては水源林勘定など機構から承継した勘定を中心に評価している。水源林勘定で手掛ける水源林造成事業は民有林で行う事業だが、県域を越える広範な流域で森林を造成、水源の涵養、国土の保全という重要な政策的役割を担っている。水源林造成事業は主伐期に入るまでは、政府が事業にかかる資金の大半を供給。主伐期に入ると木材の売却収入を事業費と債務償還に充てていく。十分な売却収入を得られない場合には、政策上の重要性から国が何らかの資金支援措置を取る可能性が高いとR&Iは判断しているが、主伐期以降の政府の支援姿勢を見守っていく必要がある。格付の方向性は安定的。

なお、政府は2010年12月に閣議決定された「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」の中で、森林総研に代わって水源林造成事業の受け皿となる法人の検討について早期に結論を出すよう農林水産省に求めている。水源林造成事業の実施主体決定後の事業や資産・債務の承継スキームによっては発行体格付や長期個別債務格付に影響が生じる可能性がある。また、事業や組織の大幅な見直し方針が打ち出されないかどうか、2011年9月に行政刷新会議に設置された独立行政法人改革に関する分科会の議論の内容を見守る必要がある。

【格付対象】

発行者：森林総合研究所

| 名称 | 格付 | 格付の方向性 |
|-------|---------|--------|
| 発行体格付 | AA (維持) | 安定的 |

| 名称 | 発行総額 (億円) | 発行日 | 償還日 | 格付 |
|--------------|--------------|-------------|-------------|---------|
| 第1回緑資源債券 | 40 | 2002年11月26日 | 2012年09月25日 | AA (維持) |
| 第2回緑資源債券 | 50 | 2003年07月10日 | 2013年06月20日 | AA (維持) |
| 第3回緑資源債券 | 66 | 2004年10月22日 | 2014年09月25日 | AA (維持) |
| 第4回緑資源債券 | 66 | 2005年10月21日 | 2015年09月25日 | AA (維持) |
| 第5回緑資源債券 | 63 | 2006年10月18日 | 2016年09月23日 | AA (維持) |
| 第6回緑資源債券 | 53 | 2008年02月26日 | 2018年02月26日 | AA (維持) |
| 第1回森林総合研究所債券 | 49 | 2008年12月15日 | 2018年12月20日 | AA (維持) |
| 第2回森林総合研究所債券 | 47 | 2009年07月02日 | 2019年06月20日 | AA (維持) |

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-3276-3438

株式会社 格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。
 ©Rating and Investment Information, Inc.

信用格付に関わる事項

| | |
|----------------------------|--|
| 信用格付業者 登録番号 | 株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。 |
| 主任格付アナリスト | 吉田 真 |
| 信用格付の付与について 代表して責任を有する者 | 神林 尚 |

| | |
|------------|------------------------------|
| 信用格付を付与した日 | 2011年12月27日 |
| 主要な格付方法 | 政府系機関等の格付の考え方 [2011. 07. 27] |

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html>

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html>

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html>

| | |
|-------|---------|
| 格付関係者 | 森林総合研究所 |
|-------|---------|

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

| | |
|------------|--|
| 利用した主要な情報 | 決算書類 |
| 品質確保のための措置 | 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。 |
| 情報提供者 | 格付関係者 |

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-3276-3438

株式会社 格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。